



富合中学校 学校だより 第9号

令和7年7月18日（金）発行

文責 校長 林田武海

～ 笑顔があふれ 生き生きと輝く 富中生 ～



〈1学期終業式〉

例年以上に早い梅雨明けにともない6月から猛暑に見舞われた学期後半でしたが、本日無事に1学期を終えることができました。暑さを考慮して終業式はzoom配信でおこないました。学期をふりかえっての意見発表では、1年3組の福原風乃さん、2年1組の村上千那くん、3年1組の綾翔馬くんの学年代表3名が、それぞれの立場で1学期の反省や成長したこと、これからのに向けての決意を述べてくれました。オンラインの画面越しではありましたが、各教室で視聴している全校生徒にしっかり届けられました。



私からは、夏休みにむけて“3つの言葉”を紹介し、小さなことの積み重ねの大切さや何事も一步を踏み出すことから始まることについて話をしました（“塵を積もらせ”“一步踏み出し”“雨だれ垂らす”）。何かを継続してやり切り、夏休みの終わりを迎える時にしっかりと足跡を残してほしいと思います。生徒たちが充実した毎日を過ごせるよう、各ご家庭でもよろしくをお願いします。

〈県吹奏楽コンクール 来週7月27日（日）本番〉

第69回熊本県吹奏楽コンクールがいよいよ来週開催されます（於：県立劇場）。本校の吹奏楽部は27日（日）14時38分に本番を迎えます。今日は終業式に先立って、吹奏楽部の激励会をおこない、全校生徒の前で課題曲と自由曲の2曲を演奏披露してくれました。本番は県立劇場という大舞台で緊張感も大きいと思いますが、これまでの練習で積み



上げてきたすべてを心ひとつにして出し切り、聴いている人たちの心にも響き渡る演奏となるよう期待しています。